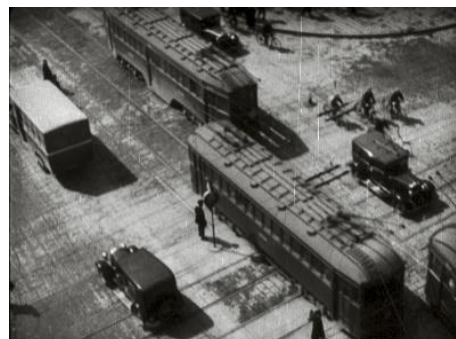
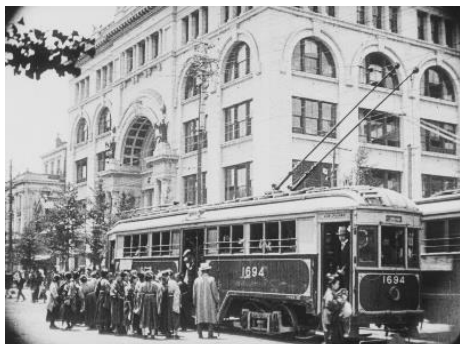


栄華の極みにあった大都市・東京は、
関東大震災の被害からいかに復興を遂げたのか――

震災前と復興後の東京を映した記録映画 3 作品を公開



左から、『大震災以前 帝都の壯観』（1925 年）日本橋・三越前の雑踏、『復興帝都シンフォニー』（1929 年）山手線から池上線五反田駅の高架に迫る、『帝都復興』（1930 年）交通の往来が激しい銀座の交差点

いつもお世話になっております。このたび、WEB サイト「関東大震災映像デジタルアーカイブ」（制作：国立映画アーカイブ、国立情報学研究所）に、3 点の新規作品を公開することとなりました。今回追加する 3 作品は、直接被災や震災直後の様子に焦点を当てたものではありません。しかし、震災前の東京の栄華を懐古的に振り返った『大震災以前 帝都の壯観』（1925 年）、復興事業により実現した災害に強いインフラが支えるモダンな都市生活を謳歌する人々の姿を写した『復興帝都シンフォニー』（1929 年）と『帝都復興』（1930 年）という、震災によって変化した都市の姿を記録した作品群は、震災から復興へと向かう時代における映像の意味を考える機会を与えてくれるでしょう。

また、WEB サイトの新しい試みとして、これら 3 作品を「震災から復興へー関東大震災を起点に都市と災害をめぐる映像をみる」というプレイリストにまとめます。さらに、映像文化史研究者の森田のり子氏によるコラム「社会教育映画としての『関東大震災大火実況』」も同時に公開します。

作品の詳細は次頁に掲載しています。

つきましては、ぜひとも本サイトのご紹介をご検討いただきますよう、お願い申し上げます。

「関東大震災映像デジタルアーカイブ」とは (<https://kantodaishinsai.filmarchives.jp/>)

★1923（大正 12）年 9 月 1 日に発生した関東大震災について、当館が所蔵する関連の映画フィルムなどの資料を公開する WEB サイト（制作：国立映画アーカイブ、国立情報学研究所）。

★「撮影場所」、「シーン（写されている事象）」で分類された「クリップ」単位での検索・閲覧が可能で、作品のディテールをより深く、横断的に見るできるようになっています。

★関東大震災発生から 100 年にあたる 2023 年 9 月 1 日までに、当館で所蔵する関東大震災関連の全ての映画フィルムの公開を目指しています。

★『「関東大震災映像×専門知」によるコラムのページ」と題し、分野の異なる専門家が関東大震災映像を読み解くコラムの掲載し、随時更新しています。

★サイトで公開している関東大震災関連の映像に関する資料や、関東大震災と映像との関係を考えるうえで助けとなる資料を掲載し、随時更新しています。今回、『復興帝都シンフォニー』の説明書（台本）など 3 点を公開します。

【本件に関するお問い合わせ】

国立映画アーカイブ「関東大震災映像デジタルアーカイブ」広報担当
電話：03-3561-0823/FAX：03-3561-0830/E-mail：kanto1923@nfaj.go.jp

「関東大震災映像デジタルアーカイブ」新規公開作品詳細



『大震災以前 帝都の壯観』（1925年）浅草六区・劇場街を埋める人込み

『大震災以前 帝都の壯観』

1925年、16分、サイレント、染色

関東大震災によって壊滅的な被害を受けた東京の各地を、震災前に撮影された映像によって紹介し、栄華と繁栄を極め、威厳に溢れたかつての帝都の姿を懐古する。人込みに溢れた浅草六区の小屋に立つ幟から、撮影時期は1923年9月1日からあまり離れた時期ではないと思われる。



『復興帝都シンフォニー』（1929年）復興橋梁を代表する清洲橋

『復興帝都シンフォニー』

1929年、32分、サイレント、白黒

1929年10月19日から11月10日まで東京・日比谷公園内の市政会館で開催された帝都復興展覧会での上映を目的に、主催者の東京市政調査会が製作した記録映画。近代都市の諸相とそこで生きる人々の姿を、素早いモンタージュや大胆なアングルで切り取っていく手法は、当時世界各国の映画作家たちが取り組んだ「シティ・シンフォニー・フィルム」と称される映画群の影響をうかがわせる。



『帝都復興』（1930年）市電線路の移設風景

『帝都復興』

1930年、107分、サイレント、白黒

関東大震災発生から6年半を経て、東京の震災復興を祝う天皇の巡幸（1930年3月24日）と帝都復興祭（3月26日）に合わせ、復興局が復興事業の全貌とその成果を広めるために製作した長篇記録映画。現存するフィルムでは、震災直後の状況、統計や復興事業の紹介、復興後の都市生活を描いた4編に、巡幸と式典を写した2編が繋ぎこまれた形で残されている。

【本件に関するお問い合わせ】

国立映画アーカイブ「関東大震災映像デジタルアーカイブ」広報担当
電話：03-3561-0823/FAX：03-3561-0830/E-mail：kanto1923@nfaj.go.jp